

那覇空港自動車道

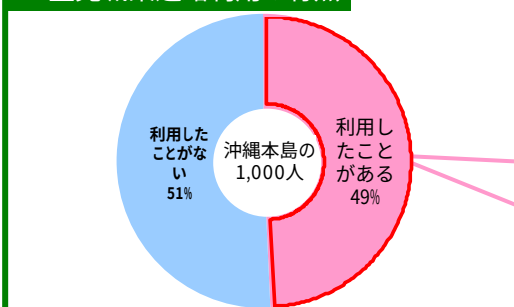
豊見城東道路（豊見城・名嘉地IC～豊見城IC） の供用による効果

- 「早くつく」と「時間がよめる」、「走りやすい」が好評！・・・1
- 那覇空港自動車道の利用交通量は着実に増加！・・・2
- 沖縄の物流を支援！・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 中北部方面や南部方面の観光振興に寄与！・・・・・・・・5
- 豊崎地区における商業施設の活性化に寄与！・・・6
- 交通量の減少により生活道路の安全性が向上！・・・7

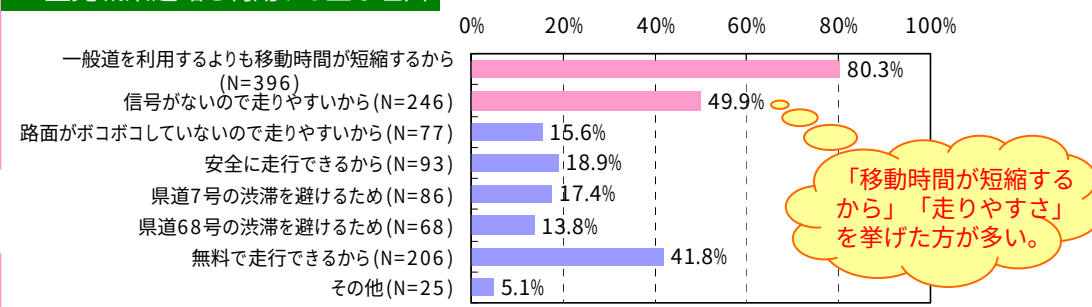
「早くつく」と「時間がよめる」、「走りやすい」が好評！

- ◇利用者が感じる豊見城東道路の効果は主に「時間短縮」と「走りやすさ」である。
- ◇豊見城東道路の利用により、所要時間の信頼性が向上し、約束時間等に遅れないために余裕を見る時間が少なくなった。(例：宜野湾市→豊見城市の移動では60分→40分へ大幅短縮)

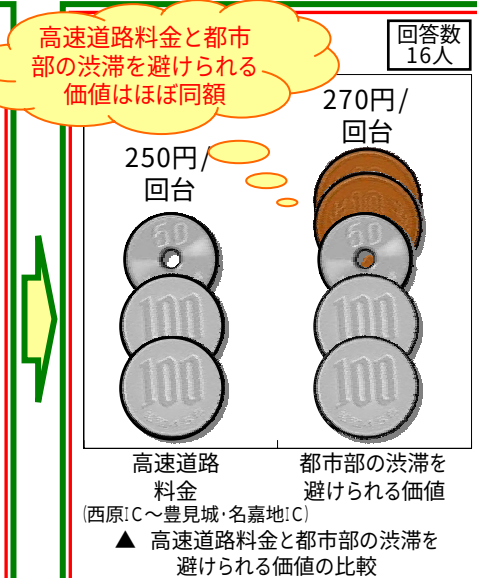
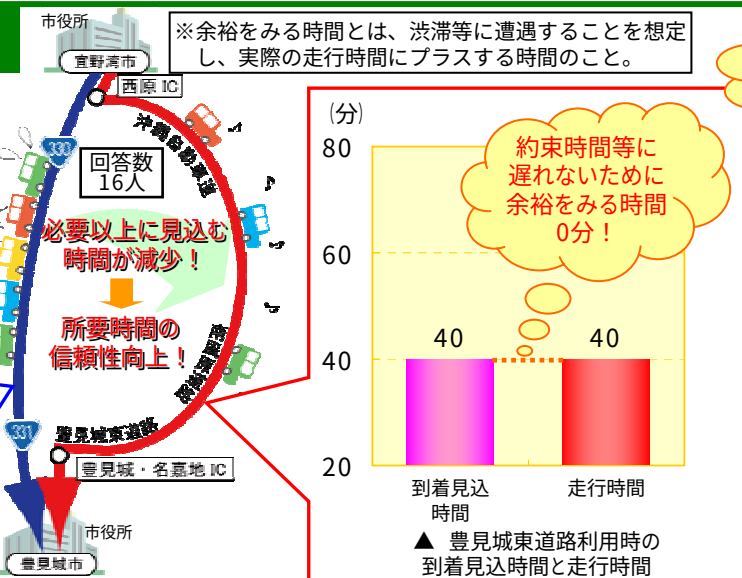
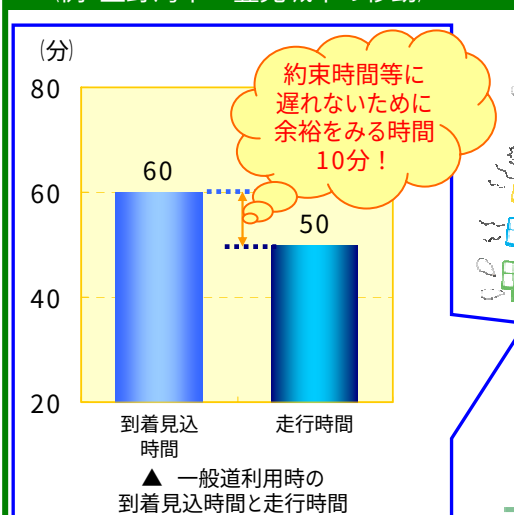
■ 豊見城東道路利用の有無



■ 豊見城東道路を利用する主な理由



■ 時間短縮による所要時間の信頼性の向上 (例：宜野湾市→豊見城市の移動)



資料：Webモニターアンケート調査結果
(沖縄本島にお住まいのYahoo!リサーチモニターを対象に調査を実施)

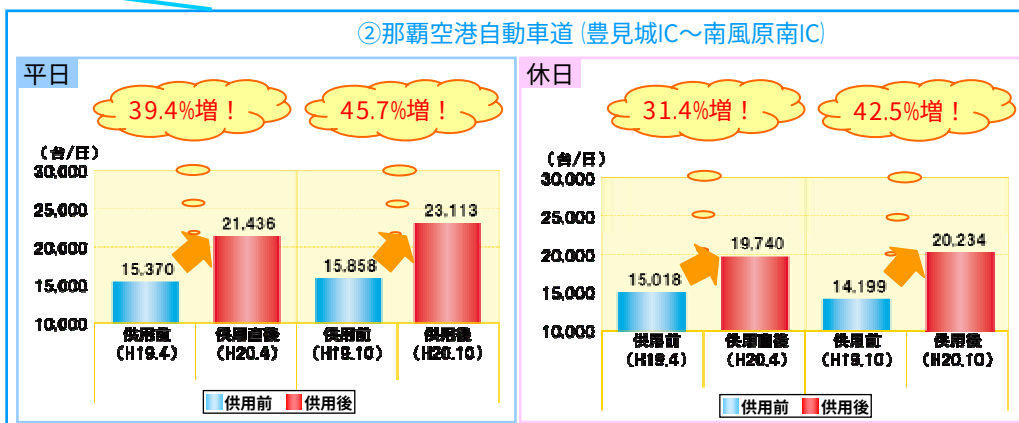
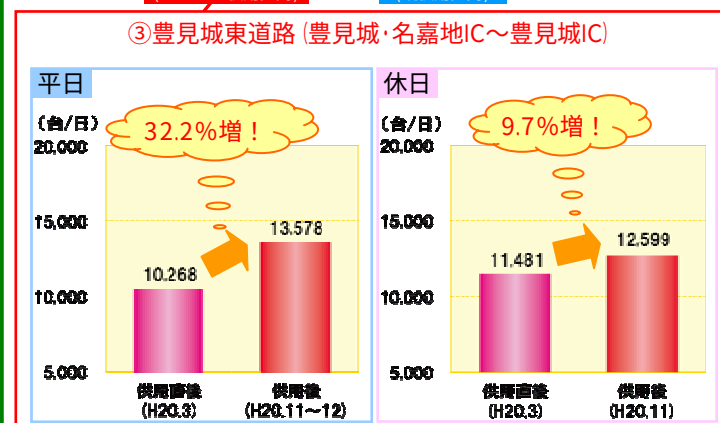
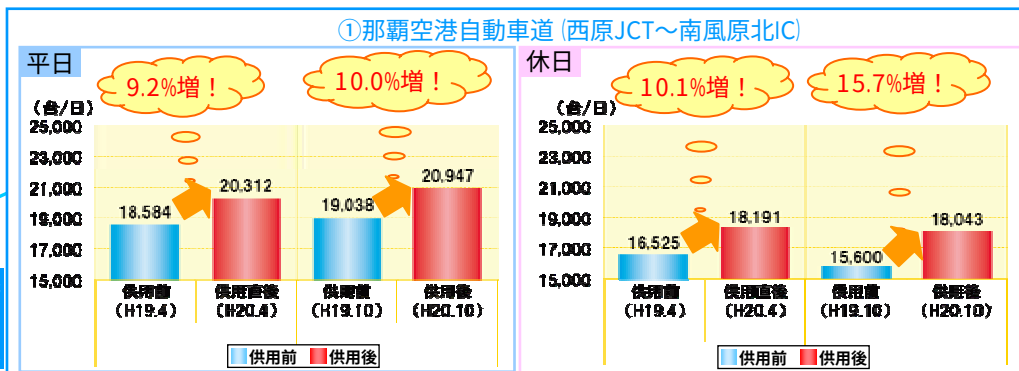
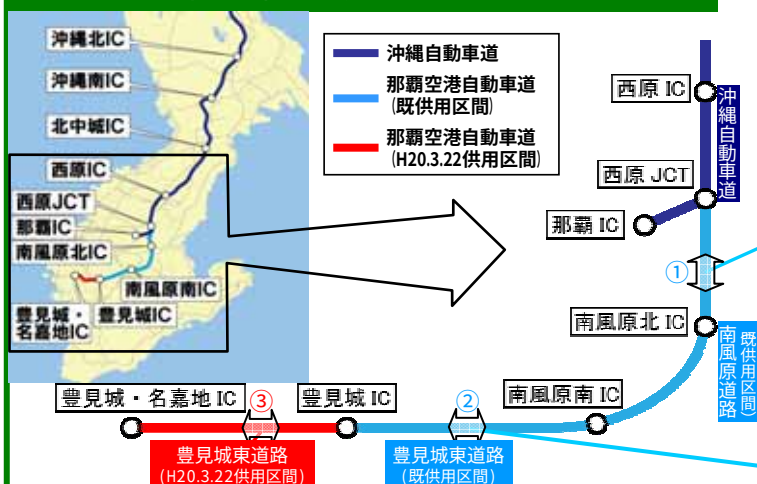
※到着見込時間：目的地に到着したい時刻に対して見込む時間 (Webモニターアンケート調査結果より)
 ※走行時間：NAVITIME (<http://www.navitime.co.jp/>) により算出
 ※高速道路料金：西原IC～豊見城・名嘉地ICまでの普通車料金250円
 ※都市部の渋滞を避けられる価値：到着見込時間の短縮に対する価値13.5円/人・分 (Webモニターアンケート調査結果より) × 到着見込時間の短縮時間20分 (60分→40分) = 270円/人

那覇空港自動車道の利用交通量は着実に増加！

～豊見城・名嘉地ICと豊見城ICがつながって、より便利に！～

◇平成20年3月22日に供用した区間および既に供用していた区間においても、利用交通量は平日・休日ともに増加した。

■ 那覇空港自動車道の交通量の変化 (平日・休日)



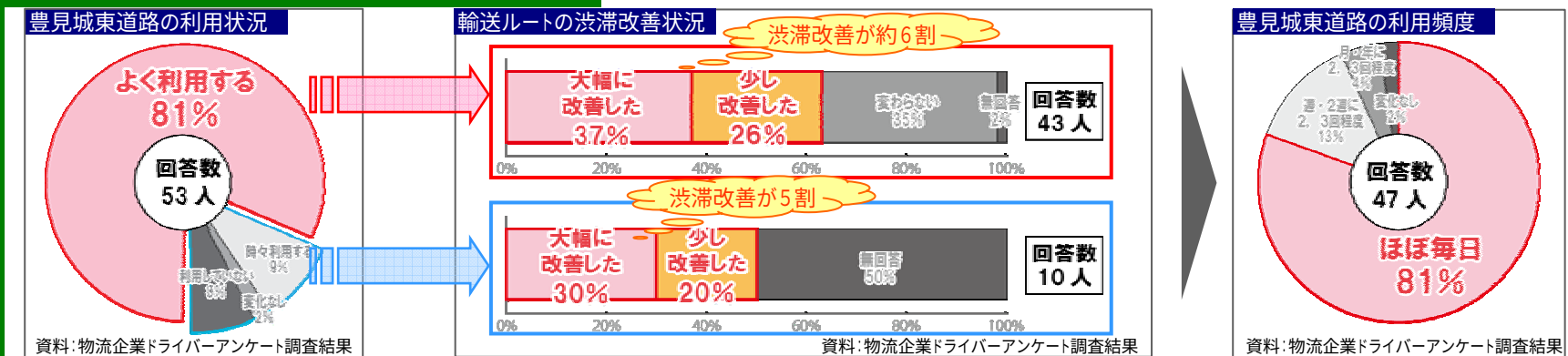
資料：①、②常設トラカンデータより月平均日交通量 (平日・休日) を算出 (①NEXCO提供、②南部国道所有)
 ③平日：供用後 (H20.11.28、H20.12.1～H20.12.4) は実測値より平均交通量を算出
 供用直後は実測値 (前回記者発表での公表値)
 休日：供用後 (H20.11.16) は実測値
 供用直後は実測値 (前回記者発表での公表値)

沖縄の物流を支援！

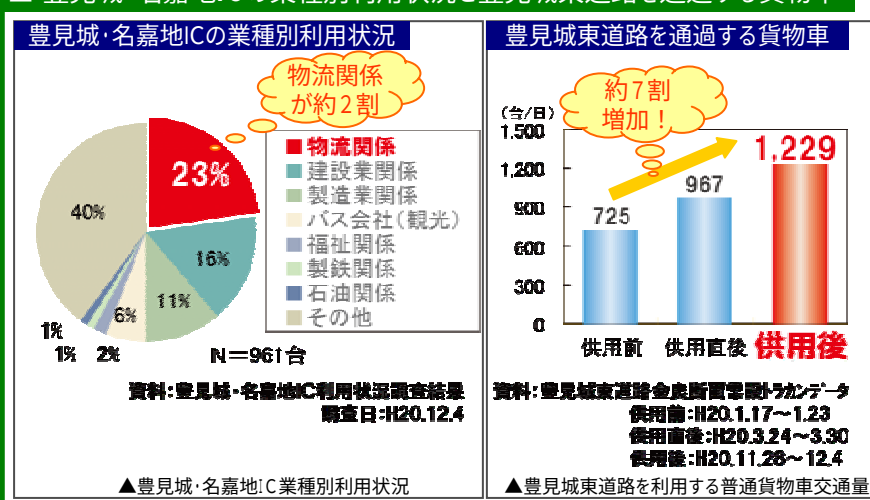
～那覇都市圏の一般道を迂回する輸送ルートの形成！～

- ◇南部地域にある多くの物流企業が、輸送ルートとして豊見城東道路を利用するようになった。
- ◇那覇都市圏内の一般道の交通量が減少し、交通渋滞の緩和が見受けられる。

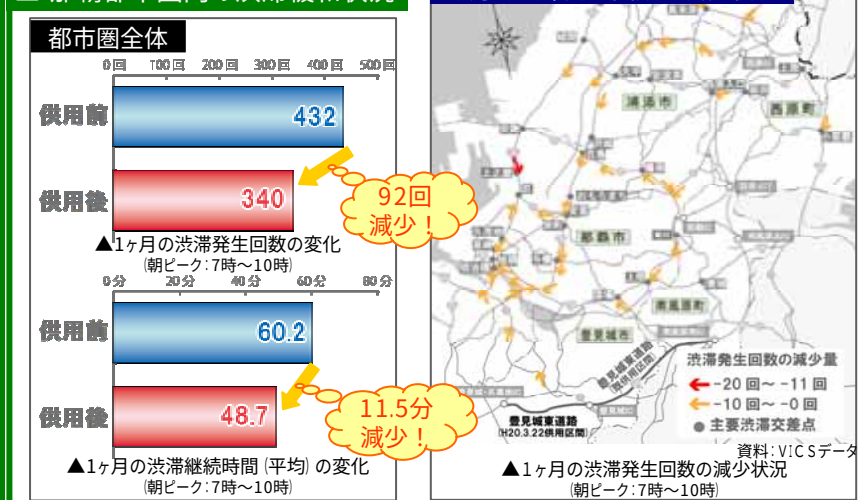
■ 物流活動における豊見城東道路の利用状況



■ 豊見城・名嘉地ICの業種別利用状況と豊見城東道路を通過する貨物車



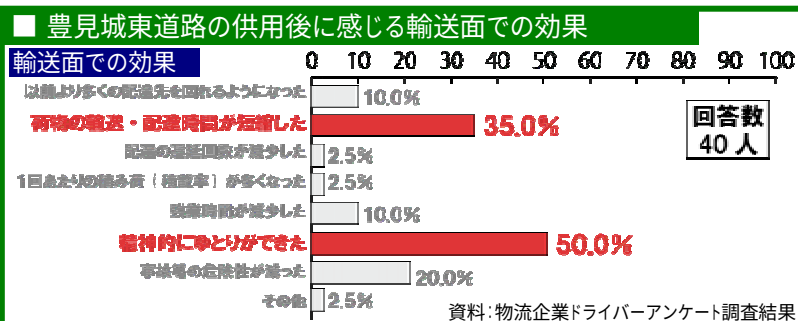
■ 那覇都市圏内の渋滞緩和状況



資料：供用前(H19.4)のVICSデータと供用後(H20.4)のVICSデータより算出
 渋滞の定義：走行速度20km/h以下
 渋滞発生回数：渋滞ポイントにおいて、1,000m以上の渋滞が現れる回数
 渋滞継続時間：渋滞ポイントにおいて、1,000m以上の渋滞が現れた延べ時間

沖縄の物流を支援！～輸送の効率化！～

- ◇豊見城東道路の利用や周辺一般道の渋滞緩和により、輸送時間が短縮し、ドライバーに時間のゆとりが生まれた。
- ◇時間のゆとりにより、荷物の積込時間が増えたため、積載率が向上し、さらに、輸送コストの削減が試算された。



■ 利用者の声（物流業者）

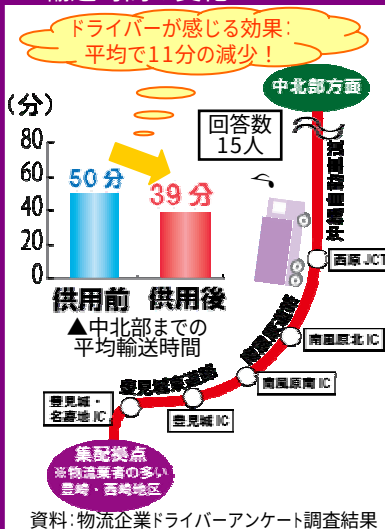
県内外への荷物の流れと輸送時間の変化

県内外の荷物は、豊崎や西崎の集配拠点より、空港や県内各地に配送。
 中北部方面へ輸送する際、豊見城東道路の利用により、輸送時間が短縮。
 多くの客先への配達が可能
 ・積込時間の増加により、1台あたりの積載量が増え、多くの客先への荷物の配達が可能。
 配達エリアの拡大
 ・北部方面の名護便のみの輸送であったものが、中部方面のうるま市や北谷町の荷物も積み込むことができ、混載輸送が可能。

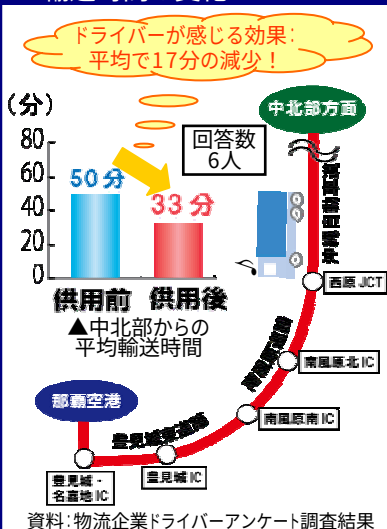


資料：物流企業ヒアリング調査結果

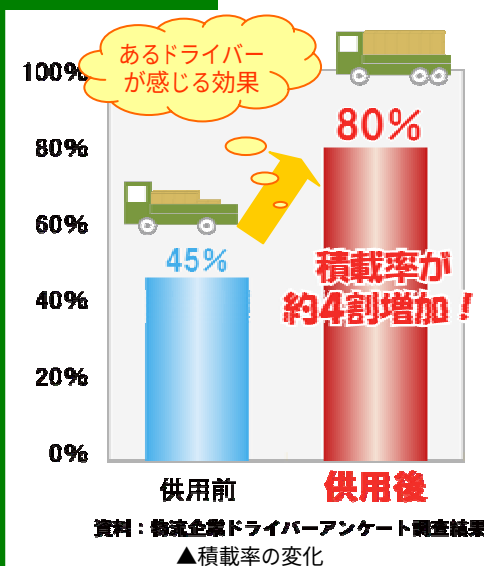
■ 集配拠点から中北部までの輸送時間の変化



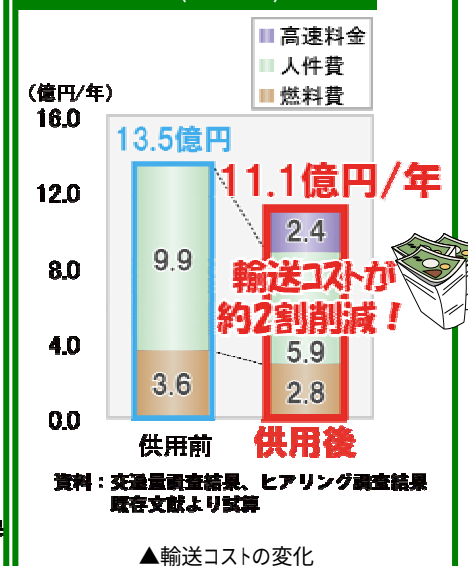
■ 中北部から那覇空港までの輸送時間の変化



■ 積載率の変化



■ 輸送コスト（試算値）の変化



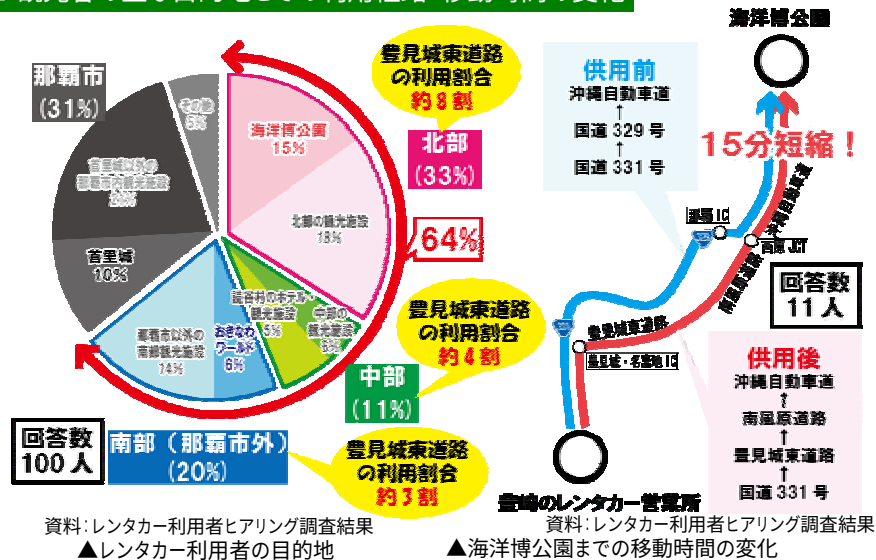
高速料金：北中城IC－南風原南IC 400円（中型車）
 人件費：1,948円/h（H20年版トラック輸送事業の賃金実態：（社）全日本トラック協会）
 燃料費：103円/L（2009年1月沖縄県価格：石油情報センター）

中北部方面や南部方面の観光振興に寄与！

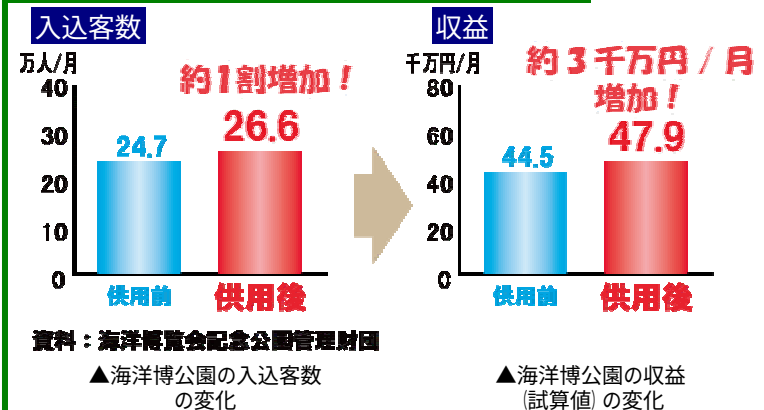
～近くなった北部の観光地！～

- ◇ 豊見城東道路を利用することで、目的地までの移動時間の短縮が確認された。
- ◇ 「海洋博公園」までの移動時間が読めるようになり、観光がより便利になった。

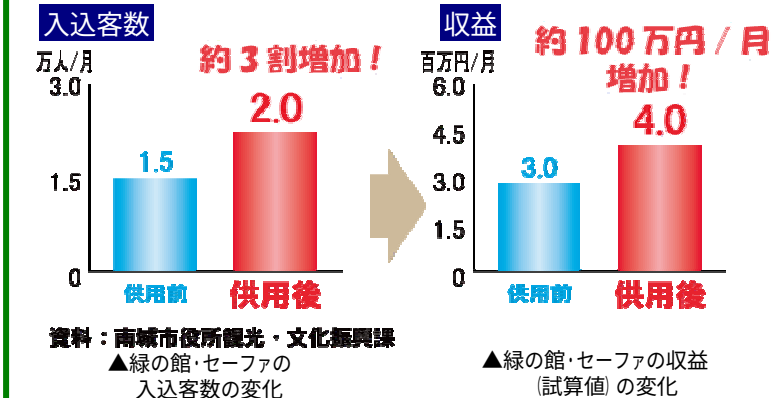
■ 観光客の主な目的地とその利用経路・移動時間の変化



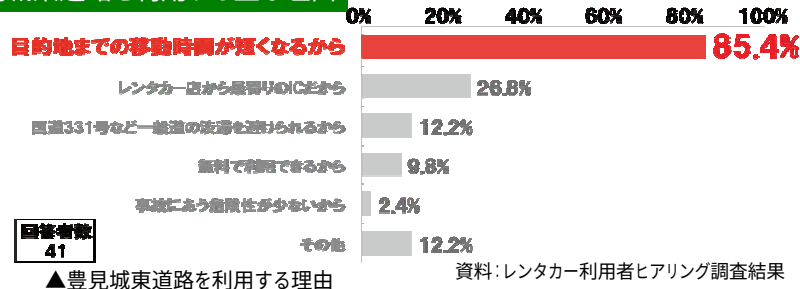
■ 海洋博公園の入込客数と収益（試算値）の変化



■ 緑の館・セーファ（南城市の斎場御嶽）の入込客数と収益（試算値）の変化



■ 豊見城東道路を利用する主な理由



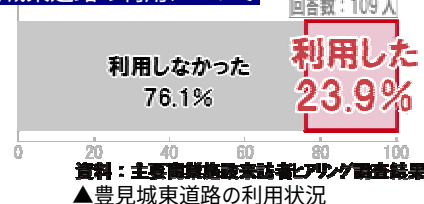
※海洋博公園の入込客数：供用前はH19.4～10、供用後はH20.4～10の月平均
 ※緑の館・セーファの入込客数：供用前はH19.7～9、供用後はH20.7～9の月平均
 ※海洋博公園の収益：美ら海水族館の大人一般入館料1,800円×入込客数により試算
 ※緑の館・セーファの収益：緑の館・セーファの大人一般入館料200円×入込客数により試算

豊崎地区における商業施設の活性化に寄与！

- ◇移動時間が短縮されたことにより、豊見城・名嘉地ICに近接する商業施設（豊崎地区）での滞在時間が増加した。
- ◇さらに、来訪者数が増え、販売額増加の声が聞かれた。

■ 買い物客の豊見城東道路利用状況と移動時間及び出発地別の移動時間の変化

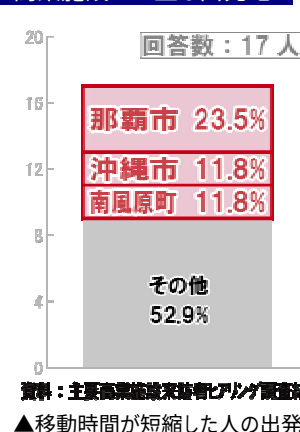
豊見城東道路の利用について



商業施設までの移動時間



商業施設への主な出発地

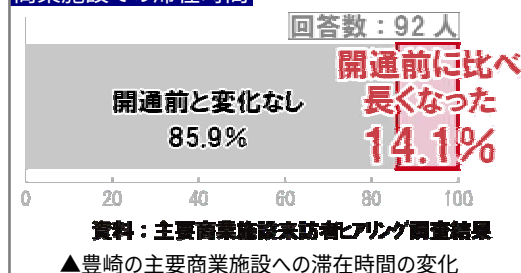


出発地別の移動時間の変化



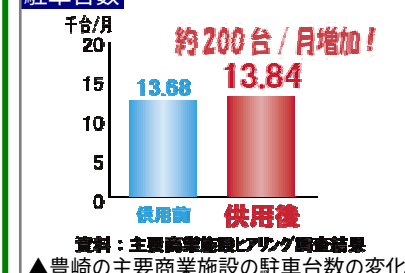
■ 施設の滞在時間の変化

商業施設での滞在時間

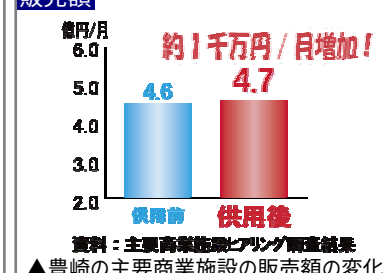


■ 豊崎の商業施設の駐車台数（買い物客）と販売額の変化

駐車台数



販売額



商業施設の声

「ほぼ横ばいだった売上げ推移が**増加傾向**に転じた。」

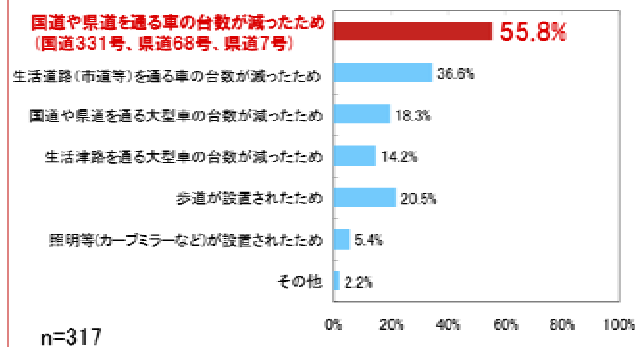
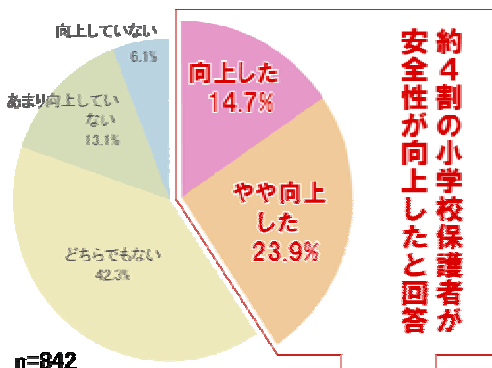
資料：主要商業施設ヒアリング調査結果

※豊崎の商業施設の駐車台数：供用前はH19.4～9、供用後はH20.4～9の月平均
※豊崎の商業施設の販売額：供用前はH19.4～9、供用後はH20.4～9の月平均

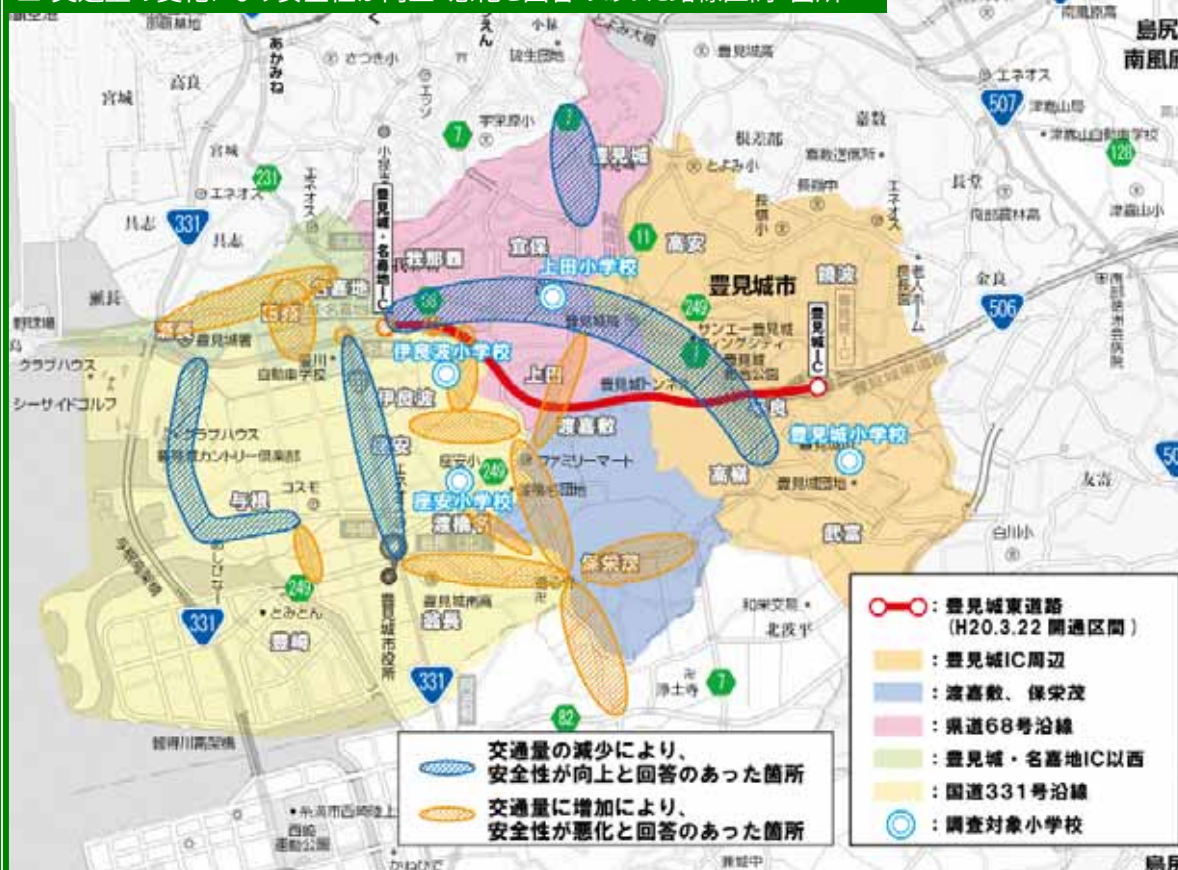
交通量の減少により生活道路の安全性が向上！

◇ 小学校保護者の約4割が「安全性が向上した」と回答し、そのうちの約6割が「国道や県道を通る車が減ったため」と回答した。

■ 安全性の変化とその理由



■ 交通量の変化により安全性が向上・悪化と回答のあった路線区間・箇所



資料：小学校保護者アンケート調査結果
(上田小、伊良波小、座安小、豊見城小)